地震・津波・火山防災eラーニング教材製作・活用支援事業

実施主体：気象庁
事業費　：7.3百万円
対象事業：連携事業

事業目的

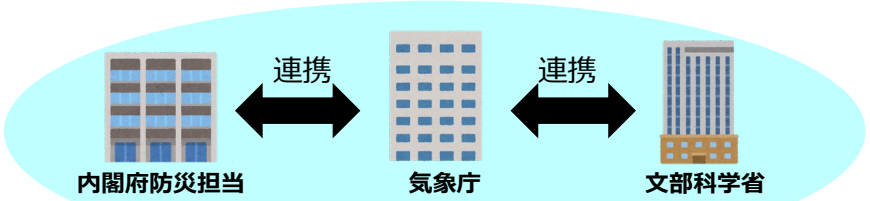
地震・津波及び火山噴火から命を守るために、関係省庁と連携してeラーニング教材を製作します。個人学習のみにとどまらず、学校や企業、自治会などにおける授業・講座やグループワーク研修など、新たな学習の場の提供を通じて、地域防災の担い手による多面的な活用を関係省庁と協力して支援します。

事業概要

連携先：内閣府防災担当、文部科学省

近年、様々な学習・研修の場面においてeラーニングが普及しています。eラーニングは場所や時間の制約が少なく、個々人のペースで繰り返し学習が可能といった利点があります。

地震・津波及び火山噴火から命を守るためのeラーニング教材を製作・公表し、関係省庁と連携・協力して多面的な活用を支援することで、地震・津波及び火山噴火への適切な防災行動の浸透を図ります。



個人学習・教育・研修など様々な場面で活用可能な地震・津波・火山関連のeラーニング教材を製作

各府省庁は連携して各主体の多面的な活用を支援

個人　自治会　自治体　学校　企業　等

＜事業スキーム＞

内閣府防災担当 文部科学省 → 連携 → 気象庁 → 委託 → 民間事業者

実施イメージ

＜本事業で実施する取組＞

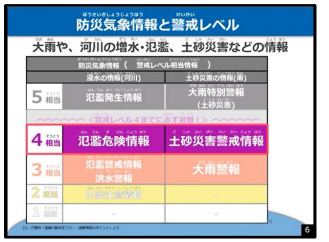
地震・津波及び火山噴火から命を守るために、eラーニング教材を製作するとともに、その活用を支援。

eラーニング教材

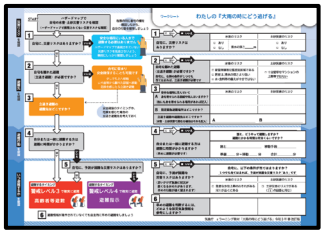
- 教材の趣旨や進め方を紹介する**導入動画**
- **基本知識**の取得するための動画教材
- **ワークシートの取組方法**を解説するための動画教材
- **グループワーク**を行うための資料

✓ ホームページに掲載し、幅広く周知。
✓ 各府省庁は連携して自治体等への周知等を実施。

【参考】eラーニング教材のイメージ



基本的な知識やワークシート記入方法を学ぶ動画



災害リスクや避難行動を確認できるワークシート

＜本事業により得られる効果＞

個人学習のみならず、学校や企業、自治会等における授業・講座やグループワーク研修など、多面的な活用を通じて地震・津波・火山噴火への適切な防災行動の浸透を図り、住民等の避難行動や自治体等の円滑な防災対応を可能とします。